

神奈川県介護予防事業市町村支援委員会専門部会 開催報告  
 (専門職員等派遣事業の施策の方向性について)

高齡福祉課

開催日時	令和7年12月5日(金) 19:30~21:00
開催方法	オンライン開催
出席者	専門部会委員16名(詳細は参考資料2参照)
会議の報告	<p>1 専門職員等派遣事業の実績</p> <p>2 専門職員派遣事業の目指す姿と現状</p> <p>3 事業の方向性(案)</p> <p>4 ご意見をいただきたいこと (委員からのご意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨今、医療人材・介護人材が非常に少ない状態で、専門職も少なくなっている。特に地方では専門職をうまく活用していかなければいけない現状がある。</li> <li>・専門職員等派遣事業が十分に周知されていないのではないか。</li> <li>・広報が非常に重要だと思う。郡市医師会の会長会を通じて、地域の医療機関等にパンフレットを置くなどして周知していくことも検討してはどうか。</li> <li>・利用していない市町村や保険者機能評価等で少し点数が低めの市町村にプッシュ式ですすめていき、課題があれば一緒に取り組んでいくなど、丁寧な関わり方も専門職派遣事業としてあるのではないか。</li> <li>・市町村では専門職の確保が難しい状況に、専門職の助言をいただけるのはとてもよい事業だと思う。</li> <li>・派遣実績がない市町村には、派遣のニーズがあるのか、申込を躊躇する理由を確認してもよいのではないか。</li> <li>・どのような時にこの事業を活用できるのかを各専門職が説明した動画を県が作成し、市町村が見られるようになった。わかりやすく非常によい取組だった。</li> <li>・現在は募集期間が限られているので、上半期と下半期で締切を設けるなど、利用しやすい方法の検討が必要ではないか。</li> </ul>